



百人一首繪抄

三

神楽のついでにひそかに
ありはとあつてはくたのし
のうらうらわりのあつた
りかきもあまもせやく
てとあつたあつたあつた
といさるたえかうは川のすま
さう川あつたあつたあつた
みさの川あつたあつたあつた



精 佐野喜

同貞政二代目
一陽齋豊国也



